

IT21 の会 平成 26 年 1 月度 例会(第 179 回)議事録

日時：2014 年(平成 26 年)1 月 17 日(金) 19 時 00 分～20 時 45 分

場所：江東区文化センター 第 3 研修室

参加者：12 名

配付資料：(番号は仮)

IT21-1401-01：サブテーマ (統計から見た技術士第一次試験)

IT21-1401-02：サブテーマ (ワークショップ開催検討の提案)

IT21-1401-03：サブテーマ (会費免除者制度&休会制度について)

メインテーマ

ASEAN 国際技術者会議(CAFEO31)への参加レポート

～ Japanese Engineering SAMURAI が異国の地で阿波踊りを皆と乱舞！！～

講師：坂東大輔 (IT21 の会 17 期会長)

議事

2013 年 11/10-13 にジャカルタで、アセアン地域技術者協会の会議(CAFEO 31/YEAFEO 20*)が開催された。

その中の YEAFEO に、IT21 メンバーの坂東会長、豊田さんを含む若手技術士が参加した時の様子がレポートされた。

若手エンジニア間の国際交流を目的として、日本と日本の技術士制度について紹介し、好評であった。

経済水準の違いから、アセアン地域のエンジニアに来日してもらうのは容易ではなく、日本側から相手国を訪問するのが現実的である。

海外のエンジニアと交流して、No Aaction Talk Only は良くないと実感。日本以外のエンジニアには女性も多く、なぜ日本は全員男性なのかと質問を受けた。

(*)CAFEO(Conference of ASEAN Federation of Engineering Organizations)

YEAFEO (Young Engineers of ASEAN Federation of Engineering Organizations)

[質疑]

1-APEC エンジニア制度との関係は？

→特に関係はなく、ASEAN 諸国としての会合であった

2-ベトナムやフィリピンの方との交流は？

→フィリピンは台風被害で参加者が少なくベトナムの方は忙しそう直接交流に機会がなかった

3-日本に対するネガティブな印象はあったか？

→若手が多いせいか特になかった（日本は秋葉原、オタク、るろうに剣心などのイメージ）

サブテーマ

（1）「技術士第一次試験と統計（その4）」（安部文武 氏）

今年から制度が変わった一次試験について、および選択科目や合格率などについて統計分析した結果をレポート。

7年間の合格率を見ると、部門によって割に固定（低い部門はどの年度も低い）。

合格者が選択した共通科目は数学&物理と生物&地学、後者は大学で数学物理系を取っていない人達か。

試験制度が変わり合格率が高くなるかと思われたが、37.1%で例年と同じだった。適正（倫理）が低かった。

（2）ワークショップ開催検討の提案（野々村琢人氏 17期副会長）

今年度の例会でリクエストのあった合宿について、ワークショップ（ミニ合宿）として開催を検討したい旨提案された。

趣旨は「時間をかけた議論をしたい」「平日金曜である例会に参加しにくい人も参加可能」「日帰りで手軽に」

検討概要としては、以下のとおり

1-検討 WG を立ち上げ（メンバーを募集）、 2-開催時期は4月か5月、 3-場所は都内近郊のセミナーハウス

主な検討スケジュールは、メンバー募集（1週間程度）、WGにて検討（2月例会まで）、

参加者募集（3月例会まで）。

例会参加者からのコメントでは、

「PMI や IT コーディネータとのコラボにする案もあり、特に PMI の場合、技術士の CPD と PDU ポイントと同時に獲得できるので喜ばれる」

(補足※ただし、コラボでの PDU 発行には米国 PMI から登録教育期間の認定が必要かもしれない、ハードル（手間・コスト）の方が大きい可能性もあり)

(3) 会費免除、休会の扱いについて (坂東大輔氏 17期会長)

メーリングリストで議論された掲題の件について、以下を提案し、参加者からは特に異論はなかった。

- ・名誉会員の制度化は行わない
- ・会費免除に関しては、会員から提案されている会則の改定案を採用する方向で話を進めたい
- ・休会制度は設けない（必要ならば制度の草案を会員から提起いただく）

(4) 見学者からの実費徴収について (原田奈美氏、高津智成氏 17期役員)

機械振興会館など会場費が高く、外部講師への謝礼が発生する場合には、例会見学者から実費として 200～500 円程度徴収する案について参加者からコメントをもらった。

この案は、他の部会などでは参加費を取っていること、(無料で)見学者が多くなると正規会員が参加する席が確保できない事などが背景にある。

例会参加者からは「見学者は会員になりうる見込み客なので、これまでは会費を取らないという方針であった」などのコメントがあった。

次回予定

日時：3月14日(金)

場所：葺手ビル

メインテーマ：デジタルテレビの技術動向と将来 ～CELL テレビからクラウドテレビ、8K テレビまで～

講師：駒木亮伯氏(東芝)

以上(野々村琢人 記)